

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホームはまべの里

作成日: 令和 3年 7月 8日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	施設運営に反映させるため、ご家族から様々な意見を集めていくシステムの構築。	コロナ禍で面会が困難な中、電話・郵便物・メール・オンライン面会等の手段を駆使し従来以上にご利用者の情報提供を行いながら、ご家族が意見を出し易い関係を構築する。	・従来の電話・郵便物による情報提供に加え、メールやオンライン面会を活用しご家族への情報提供を行う。(月一回以上) ・ご家族へのアンケート実施し、運営の参考にさせてもらいその結果も次回にフィードバックする。(3回/年程度)	3ヶ月
2	34	ご利用者の急変や事故発生時に備えた、職員の応援体制(夜間)や訓練の実施体制の構築。	日常の訓練の回数と質を上げ、すべての職員が緊急時に適切な行動が出来るよう実践力を身に付ける。	・月一回開催される消防署主催の救命救急講習への職員全員参加 ・緊急連絡網を用いた連絡訓練を定期的実施、最終的には抜き打ちで行う。(1回/2か月)	6ヶ月
3	35	災害時における運営推進会議メンバーの協力体制の構築。	運営推進会議開催時に災害時協力体制を検討し、マニュアル作成。マニュアルに基づいた訓練を実施する。 (コロナ禍の中、会議開催再開してから順次実施)	・運営推進会議実施時災害時対応を議題とし、メンバーで意見出し合う。 ・マニュアル作成、メンバー全員に配布。 ・マニュアルに基づいた訓練の実施。(2回/年程度)	12ヶ月
4	33	終末期を迎えるご利用者に対して、ご家族、協力医との連携、方針共有の徹底。及び看取りに関し、施設の方向性の確立。	・施設対応を協力医を含めた関係者と協議してご利用者本人とご家族の意向を最大限尊重した施設対応を行う。 ・看取りに対する施設方針を決定し、体制を整える。	・日常よりご家族にはご利用者の体調等の情報提供は丁寧に行い、情報共有し、信頼を得る。 ・状態悪化時に協力医を含めた話し合いの場を持ち方針を決定する。 ・看取り行う場合のマニュアル作成する。	12ヶ月
5					ヶ月